



なぞって練習

自由とわがままとの界  
は、他人の妨げをなす  
となさざるとの間にある。  
譬えば自分の金銀を費  
やしてなすことなれば、  
たとい酒色に耽り放蕩  
を尽くすも自由自在  
なるべきに似たれども、  
けっして然らず、一人  
の放蕩は諸人の手本と  
なり、ついに世間の風  
俗を乱りて人の教えに  
妨げをなすがゆえに、  
その費やすところの金  
銀はその人のものたり  
とも、その罪許すべか  
らず。

■ふりがな（青空文庫のふりがなより）

- ・界【さかい】
- ・譬えば【たとえば】
- ・耽り【ふけり】
- ・然らず【しからず】